

来たとき よりも キレイに!

世界に示す、クリーンジャパン

KEEP EVERYTHING
MORE BEAUTIFUL
THAN IT WAS.

Show the world, CLEAN JAPAN!



公益財団法人 日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee



MASTERS HOCKEY 12.3 ▶ 12.4 JAPAN CUP 2022

第3回 マスターズホッケーJAPAN CUP 2022

主催：公益社団法人日本ホッケー協会

主管：東京都ホッケー協会

会場：大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場



公益財団法人スポーツ安全協会
スポーツ普及奨励助成事業



マスタースホッケー JAPAN CUP

開催趣旨

生涯スポーツとしてホッケーを楽しむマスタース世代へ活動の機会を創生し、
ホッケーを通して健康増進と相互の親睦を図り、
ホッケー競技の発展に資することである。

大会役員

会 長	三 須 和 泰						
副 会 長	北 野 妙 子	関 谷 淳 一	右 川 誠 治				
顧 問	船 山 現 人	新 井 重 治	筱 岡 貞 郎	辻 村 克	小 西 隆 紀	菅 雅 則	
参 与	一 川 邦 彦	柴 田 卓 朗	鯨 井 暢	穴 田 直 樹	竹 中 滋	真 喜 代 司	
	柳 本 晃 代	田 村 洋 二					
委 員 長	石 川 伸 男						
副 委 員 長	千 野 雅 人	宮 本 隆 三	浜 中 謙 治	森 阪 利 明	高 瀬 宗 救		
委 員	平 尾 豊	渡 辺 健 一	多 氣 洋 平	仁 賀 建 夫	奥 田 竜 子	柿 田 亜 矢 子	
	奥 田 好 廣	安 枝 和 子	久 保 克 敏	高 瀬 美 保	箸 本 明 雄	桜 木 由 美 子	
	埴 岡 隆	小 林 真 由 美	田 中 誠	市 川 明			

競技役員

T	D	千 野 雅 人				
A	T	D	藤 村 利 道			
U	M	鈴 木 茂 明				
T	O	平 沢 美 由 紀	梶 田 賢 二	山 浦 一 男		
ジャッジ		東 京 都 ホ ッ ケ ー 協 会 所 属 競 技 役 員				

審 判 員	近 藤 聡 史	西 澤 英 一 郎	森 義 彦	藤 原 信 幸	坪 耕 一	児 玉 茂 樹
	小 林 哲 也	氏 家 健 太				

フィジォ 梶岡 智之 片岡 淳

マスタースホッケー JAPAN CUP

大会開催ご挨拶



公益社団法人 日本ホッケー協会
会 長 三 須 和 泰

第 3 回マスタースホッケー JAPAN CUP 2022 が大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場において開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

コロナ禍の厳しい状況にありながら、本大会の開催に当たり多大なるご支援・ご協力を頂きました東京都、品川区、大田区、東京都ホッケー協会をはじめ、関係各位の皆様のご尽力に対して深く敬意を表するとともに、心より御礼を申し上げます。

日頃から生涯スポーツとしてのホッケー競技を心から楽しまれておられる皆様には、本大会出場のために体調を整えられ準備されていることと存じます。選手の皆さんにはフェアプレー精神のもと、豊富な経験によって培われた素晴らしい技と、闘志漲るプレーを遺憾なく発揮して頂きたいと存じます。更には、他チームや地元の皆様との交流を図って頂き、思い出に残る大会となりますことを祈念しております。

日本ホッケー協会では長期ビジョン「Japan Hockey Road to 2030」の下で、ホッケーファミリーの皆様が夢を持って末長くホッケーに関わることが出来る環境づくりを行って参ります。皆様方の絶大なるご理解とご協力をお願い申し上げまして私からのご挨拶とさせていただきます。



実施要項

競技運営規程

マスタースホッケー JAPAN CUP 実施要項

- 1 名 称** 第3回マスタースホッケー JAPAN CUP 2022
- 2 主 催** 公益社団法人日本ホッケー協会
- 3 主 管** 東京都ホッケー協会
- 4 期 日** 2022年12月3日（土）～12月4日（日）
- 5 会 場** 大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場（メインピッチ・サブピッチ）
メインピッチ：〒140-0003 東京都品川区八潮四丁目1番19号
サブピッチ：〒143-0001 東京都大田区東海一丁目2番1号
- 6 実施種別** ア) 男子70歳以上の部（西日本3チーム、東日本1チーム）
イ) 男子60歳以上の部（西日本2チーム、東日本2チーム）
ウ) 男子50歳以上の部（西日本2チーム、東日本2チーム）
注1) 年齢が上位の部の者が、下位の部に参加することはできる。
注2) アンダーエイジ枠は適用しない。
注3) 本大会すべてのエントリーは、一人1チームとする。
- 7 参加資格** ①男女とも、2023年4月1日現在で各別々の年齢に達していること。
②2022年度(公社)日本ホッケー協会に登録していること。
- 8 参加人数** 1チームの編成は監督1名を含む役員3名、選手21名以内、計24名以内とする。なお、選手と監督は兼務することができる。
- 9 試合方法** 決勝トーナメント方式を原則とする。
- 10 競技規則** (公社)日本ホッケー協会 2022年度11人制ホッケー競技規則に準じて行う。
また、2022年度競技運営規程に沿って大会運営を行う。
- 11 試合時間** 15分4クォーター制【15分―(2分)―15分―(10分)―15分―(2分)―15分】
ノンストップルール(得点・P C時には時間を止めない)、ボールサーバーは配置しない。

開催地

東京都 大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場（メインピッチ・サブピッチ） ウォーターベース人工芝

アクセス

電車でお越しの方

- 東京モノレール「大井競馬場前駅」下車
→ 徒歩約8分
- 京浜急行「立会川駅」下車
→ 徒歩約20分

バスでお越しの方

- 都営バス 品91「品川駅港南口」から乗車、「八潮南」下車
→ 徒歩約6分
- 都営バス 井92、直行01「大井町駅東口」から乗車、「八潮南」下車
→ 徒歩約6分
- 京急バス 森22、森30、森40「大森駅」から乗車、「中央公園」下車
→ 徒歩約5分（森22のバスは、「大森海岸駅」を経由します。）
- 京急バス 井12「大井町駅東口」から乗車、「中央公園」下車
→ 徒歩約5分（このバスは、「青物横丁駅」を経由します。）



マスタースホッケー JAPAN CUP 競技運営規程

- 1 競技規則** ●本大会は2022年度日本ホッケー協会競技規程に準じて行う。
- 2 競技時間** ●試合時間は、下表のとおりとし、ノンストップ方式を採用する。

第1 クォーター	休憩	第2 クォーター	休憩	第3 クォーター	休憩	第4 クォーター
15分	2分	15分	10分	15分	2分	15分
- 3 競技方法** ●トーナメント方式で行う。
ただし同点の場合、延長戦は行わず、SO戦により決定する。
- 4 シュートアウト戦 (SO戦)**
 - ① 両チームの主将は、自チーム内より退場処分を受けている選手を除いた出場登録選手の中から5名のストローカーと1名のGKを指名する。
 - ② 両チーム5名ずつの選手より交互に攻防を行い、得点の多い方を勝者とする。
なお、途中で勝敗が決した時は打ち切る。
 - ③ 最初のSO戦において勝敗が決しない時は再度SO戦(サドンデス方式)を行う。
最初の先攻チームが後攻となる。各チームのメンバーは、プレー不可能なものを除き、最初と同じメンバーで行う。ただし、順序を変えてもよい。
 - ④ GKは故意的にゴールラインに出しても反則とならない。
- 5 選手の交代**
 - ① 各チームは試合中、随時どの選手でも交代できる。
ただし、PCが与えられている間は負傷してプレーが不可能となった守備側GKを除き、誰も交代できない。
 - ② 選手の交代は何回行ってもよい。
 - ③ 一時退場(グリーンカード2分、イエローカード5分)させられた選手に対する交代は、該当選手の退場時間中は許可されない。
 - ④ 選手の交代はジャッジ席前、センターライン前より行う。その際、時間の停止は行われない。
ただし、GK及び負傷者の交代は審判員の管理下で行う。
 - ⑤ チャレンジ権や抗議制度はない。
- 6 表彰規程**
 - ① 表彰状(各種別)とカップ(種別の優勝チーム)を授与する。
 - ② 個人賞として、「最優秀選手賞」を授与する。
- 7 その他**
 - ① キャプテンはキャプテンマークを必ず付けること。
 - ② GKは装具を完全に着用すること。
 - ③ 試合中選手の乱暴なプレーや審判員に対する暴言等、スポーツマンらしくない行為は慎むこと。



試合スケジュール

2022 12.3 SAT

競技日程	開始時間	メインピッチ	サブピッチ
	9:00	代表者会議、開会式	
第1試合	10:00	WEST JAPAN ^{【70+】} vs 東日本70+	関東マスターズ60+ ^{【60+】} vs 東日本マスターズ60+
	試合結果		
第2試合	12:00	小矢部 FOX ^{【50+】} vs Eastern All Stars 50	関西M&L ^{【70+】} vs Gold Stickers 70+
	試合結果		
第3試合	14:00	ピンクパンサーズ ^{【60+】} ウエスト60+ vs グリーンウルフズ ウエスト60	West 50+ Squad ^{【50+】} vs 東北選抜
	試合結果		
第4試合	16:00	エキシビジョンマッチ	
	試合結果		

2022 12.4 SUN

競技日程	開始時間	メインピッチ	サブピッチ
第1試合	9:00	^{【50+】} 優勝決定戦	^{【50+】} 3位決定戦
	試合結果		
第2試合	11:00	^{【60+】} 優勝決定戦	^{【60+】} 3位決定戦
	試合結果		
第3試合	13:00	^{【70+】} 優勝決定戦	^{【70+】} 3位決定戦
	試合結果		
	15:00	閉会式	

参加チーム

男子70+	4チーム	WEST JAPAN/Gold Stickers 70+/関西M&L/東日本70+
男子60+	4チーム	ピンクパンサーズ ウエスト60+/グリーンウルフズ ウエスト60/関東マスターズ60+/東日本マスターズ60+
男子50+	4チーム	West 50+ Squad/小矢部 FOX/東北選抜/Eastern All Stars 50

次は私たちの時代
誓う、フェアプレイ



森山真稔 (26 歳 フライングディスク)



三木萌子 (21 歳 サッカー)



池田春子 (22 歳 水泳)



小山滉平 (20 歳 ローラースケート)



山内康輔 (21 歳 バレーボール)



中島理沙 (21 歳 なぎなた)

「フェアプレー」って、空気のように当たり前のようで、改めて考えてみると、わかっていないものかも…
そんなフェアプレーを、JSPO（日本スポーツ協会）は考え続け、さまざまな取組を行っています。
日本の未来を担う若者がフェアプレーをとことん考える「フェアプレイ会議」もそのひとつ。
フェアプレーを考えている JSPO も、スポーツを楽しむ皆さんにとっては
空気のような存在なのかもしれません。
それでも、JSPO はあなたのスポーツを確かにサポートしています。
あなたのフェアプレイ宣言で、ともに望む未来へ。



WEB でフェアプレイ宣言募集中

フェアプレイ宣言

検索

出場チーム

WEST JAPAN			
監督 菅 雅則		MEN 70+	
背番号	氏 名	年齢	出身校
2	山岡 敏彦	81	明治大
3	菅 雅則	80	日本大
④	宮本 隆三	77	早稲田大
5	雨宮 三郎	76	早稲田大
6	小西 康文	76	瀬戸高
7	筒井 保俊	75	法政大
8	谷野 茂樹	73	瀬戸高
9	横田 信明	73	法政大
10	武田 憲和	73	樋脇高
1	富樫 数司	72	山陽高
11	平尾 隆文	71	瀬戸高
12	田島 充将	71	樋脇高
13	牛鼻 幸二	70	樋脇高

Gold Stickers 70+			
監督 浅井 徹		MEN 70+	
背番号	氏 名	年齢	出身校
2	浅井 徹	85	関西大
3	周々木 東作	84	大阪大
4	谷口 卓	80	和歌山大
1	太田 秀樹	79	京都大
5	吉内 雅昭	79	和歌山大
6	奥島 俊介	79	京都大
7	吉田 好廣	75	中京大
8	辻 泰男	75	明治大
9	妹脊 修治	74	和歌山大
10	曾我部 寛	74	名古屋商高
11	鹿野 育郎	72	天理大
⑫	川上 豊次	71	天理大
13	山本 竹男	71	天理大
14	口田 順次	71	神戸大
15	中西 健悦	70	京都産業大

関西M&L			
監督 水谷 太一		MEN 70+	
背番号	氏 名	年齢	出身校
2	古澤 保	83	京都大
3	山田 亮熙	80	甲南大
11	中村 芳雄	80	大阪大
4	西垣 丈人	79	同志社大
5	森阪 利明	76	慶應義塾大
6	水谷 太一	76	和歌山大
10	南崎 茂	74	同志社大
⑦	吉成 博行	72	夕陽丘高
8	表 聡子	62	中京女子大
9	近藤 博子	52	東海女子短大
12	藤井 明子	52	東海女子短大
13	佐々木 ルミ	50	沼宮内高
14	今尾 浩子	55	岐阜女子商高
15	岸 薫	51	東海女子短大
16	高瀬 美保	49	金沢女専

東日本男子 70歳+			
監督 木佐 保彦		MEN 70+	
背番号	氏 名	年齢	出身校
49	木佐 保彦	79	慶応義塾大
67	飛松 伸治	76	明治大
62	岩崎 昶	76	慶応義塾大
8	関谷 淳一	75	慶応義塾大
10	武宮 邦彦	75	慶応義塾大
9	松本 光弘	75	慶応義塾大
14	上村 幸夫	75	明治大
13	御手洗 康美	74	慶応義塾大
87	松尾 修介	74	慶応義塾大
16	高瀬 宗救	73	慶応義塾大
6	堤 雅明	73	法政大
③⑩	溝上 正晴	72	慶応義塾大
41	武宮 徹郎	71	慶応義塾大
80	佐原 光	71	慶応義塾大
95	當寺ヶ盛 修	71	九州大
79	梅澤 好光	71	慶応義塾大
19	高橋 賢二	70	甲南大
51	新井 健男	77	岐阜大

※背番号の○印は主将

出場チーム

ピンクパンサーズ ウエスト60+			
監督 吉田 隆明		MEN 60+	
背番号	氏 名	年齢	出身校
②	阿部 健二	68	和歌山大
3	吉田 隆明	67	九州大
4	加藤 雅史	60	大阪大
5	秦 務	66	大阪大
6	斎 好男	63	甲南大
7	ヒラート ディーター	65	Goethe Univ.
1	青田 弘	66	立命館大
8	安倉 弘	62	甲南大
9	山出 祐司	62	神戸大
10	山内 靖弘	61	和歌山大
11	中田 邦彦	61	京都産業大
12	上杉 和敬	63	法政大
13	小山 亨	63	立命館大

グリーンウルフズ ウエスト60			
監督 松尾 英雄		MEN 60+	
背番号	氏 名	年齢	出身校
2	高森 広治	65	天理大
3	松尾 英雄	69	天理大
④	水谷 良雄	68	天理大
5	國廣 利春	67	丹生高
6	伊藤 泰清	64	同志社大
7	石樽 和彦	67	岐阜西高
8	河島 伸	69	関西大
9	田村 一	63	天理大
10	竹下 哲史	63	箕島高
11	望月 博明	63	箕島高
1	西田 啓	60	甲南大
12	佐合 重治	66	天理大
13	松岡 理一	66	天理高

関東マstarsズ60+			
監督 菅野 芳哉		MEN 60+	
背番号	氏 名	年齢	出身校
22	中村 清隆	68	慶應義塾大
66	織井 隆司	68	早稲田大
65	後藤 幸男	68	早稲田大
93	加藤 誠	68	防衛大
25	青樹 茂彰	66	慶應義塾大
64	櫻町 一雄	66	慶應義塾大
52	徳増 政幸	65	法政二高
②⑨	中島 康仁	64	慶應義塾大
85	上田 知元	64	防衛大
47	酒井 淳	63	大阪大
20	川上 正智	62	慶應義塾大
46	太刀川 善一郎	62	慶應義塾大
48	菅野 芳哉	62	慶應義塾大
12	荒井 佳男	62	慶應義塾大
96	竹内 健二	61	慶應義塾大
82	ケビン デムスター	61	Curtin Univ.
59	木曾 康治	60	大阪大
78	武林 功樹	60	甲南大

東日本マstarsズ60+			
監督 石川 伸男		MEN 60+	
背番号	氏 名	年齢	出身校
1	酒井 雄作	67	筑波大
②	湯澤 睦門	68	天理大
3	駒田 文雄	63	今市高
5	高橋 直	64	学習院大
6	沢浦 節夫	68	利根商業高
7	盛 正樹	65	学習院大
9	石川 伸男	67	一橋大
10	野村 政弘	65	一橋大
11	三須 和泰	66	一橋大
12	御園生 悦夫	64	一橋大
13	内山 耕一	62	一橋大
14	萬納 宏俊	65	一橋大
18	大坪 勉	65	一橋大
19	多田野 宏一	68	一橋大
20	澤村 直	63	京都大
21	安養寺 透	64	学習院大
22	内田 明雄	64	立教大
23	三浦 進	70	大原高
24	岩瀬 浩	63	東京農業大

※背番号の○印は主将

出場チーム

West 50+ Squad

監督 森本 克之

MEN 50+



背番号	氏 名	年 齢	出身校
1	斎藤 郁夫	63	大阪大
2	森本 克之	59	大阪大
③	杉浦 利哉	58	天理大
4	宅明 禎輝	57	東京農大
5	大笹 雅弘	57	一橋大
6	和久利 誓男	55	横田高
7	高見 宏	55	広島大
8	部田 諭	54	横田高
9	長沢 弘幸	54	横田高
10	宮本 誠二郎	53	甲南大
11	吉松 修	52	片桐高
12	花谷 真	52	近畿大
13	松本 栄紀	52	日本大
14	平木 孝一	52	八頭高
15	丹羽 秀文	51	甲南大
16	徳田 庄司	51	天理大
17	向井 正彦	51	神戸大
18	柳井 健人	51	大阪大
19	北村 哲治	50	横田高
20	松村 秀一	50	横田高
21	鈴木 雅弘	50	関東学院大

小矢部 FOX

監督 高橋 丈二

MEN 50+



背番号	氏 名	年 齢	出身校
7	山田 博章	64	石動高
8	新井 健史	63	明治大
51	岩本 聡	62	東京大
11	石崎 剛	61	石動高
⑬	石田 清信	61	明治大
15	松 嘉一	61	東京農業大
16	藤村 利彦	60	東京農業大
17	安川 孝志	60	東京農業大
9	村岡 正隆	59	同志社大
21	金田 二久	58	法政大
22	西永 哲成	58	石動高
23	西永 毅	58	天理大
37	山崎 真一	58	石動高
25	西尾 庄司	57	石動高
27	森田 道明	56	石動高
5	白井 利明	54	東京大
28	林 浩幸	54	石動高
30	水野 望	52	天理大
31	竹島 洋文	52	石動高
1	飛田 昌彦	51	明治大
32	沼田 貴広	50	天理大

東北選抜

監督 柴田 卓朗

MEN 50+



背番号	氏 名	年 齢	出身校
1	柴田 卓朗	62	東京農業大
2	鋸間 裕	67	慶應義塾大
3	府金 尚輝	66	天理大
4	佐々木 栄	66	沼宮内高
5	柵山 文夫	63	沼宮内高
6	八重樫 眞	60	駒沢大
7	遠藤 孝	59	法政大
8	石井 修吾	59	三沢高
⑨	水賀美 正弘	58	東京農業大
10	中嶋 高彦	58	明治大
11	志田 剛雄	56	明治大
12	須藤 浩治	55	早稲田大
13	柏木 健	55	東京農業大
14	朝倉 紀英	54	東京農業大
15	濱田 清二	52	東京農業大
16	遠藤 浩太郎	52	東海大
17	佐藤 幸宏	52	赤穂高

Eastern All Stars 50

監督 高田 良太

MEN 50+



背番号	氏 名	年 齢	出身校
1	武安 浩一	59	防衛大
②	山崎 智雄	55	慶應義塾大
3	吉田 洋之	52	成城大
4	植坂 謙治	52	学習院大
5	サイモン ロリマー	59	イングランド
6	桑門 亮明	58	大原高
7	安達 紀和	56	法政大
8	高田 良太	58	学習院大
9	古田 哉樹	55	山梨大
10	佐久間 和也	57	法政大
11	清水 宣	53	甲南大
12	石田 直樹	54	岐阜西高
13	大川 達哉	53	慶應義塾大
14	カーン アヤーズ	53	パキスタン
15	木屋 英樹	53	慶應義塾大
16	加藤 正章	53	今市高
17	松本 裕司	53	今市高
18	新川 喜也	50	慶應義塾大
19	高橋 康夫	55	大原高
20	榎田 秀一	52	大原高

※背番号の○印は主将

アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの知識や活動が必要なのでしょう？

アンチ・ドーピングは、たんに「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている「みんながフェアであること」を守るためにあります。全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、その大切さを、世の中に示すこと。それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、すばらしいスポーツの価値を、ともに広めていきましょう。



スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構